

わが国の環境エネルギー政策 Energy and Environmental Policy in Japan

山地 憲治^{1*}
YAMAJI, Kenji^{1*}

¹ 地球環境産業技術研究機構 理事・研究所長
¹Research Institute of Innovative Technology for the Earth

2011年3月の福島原子力事故以降、わが国の環境エネルギー政策は歴史的転換点に立っている。3E + Sを同時に達成するという基本目標は変わらないが、これからの原子力への依存の程度、2020年以降の地球温暖化対策目標などの点で、現実に行える具体的な方策をめぐって議論が継続している状態である。

基本目標の実現に向けて、わが国の環境エネルギー政策においては政策の選択肢をできる限り広く維持することが重要である。原子力という選択肢を維持し、更なる省エネを進め、再生可能エネルギーを積極的に導入すると共にクリーンな化石燃料を安定的に利用する必要がある。ここでは、わが国の環境エネルギー政策としてのCCSの重要性などについて講演する。

キーワード: エネルギー, 環境, 政策, CCS
Keywords: Energy, Environmental, Policy, CCS